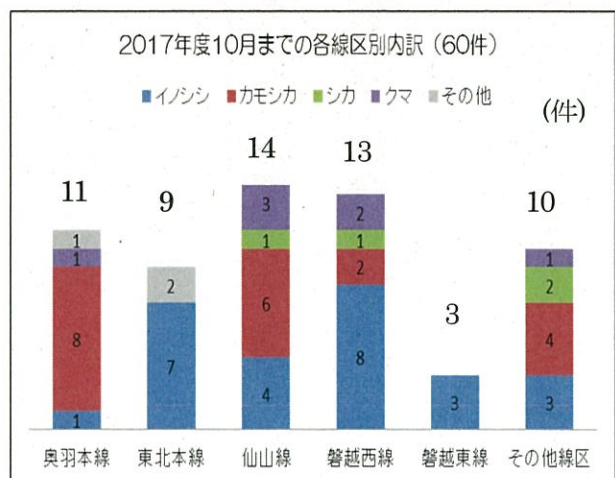
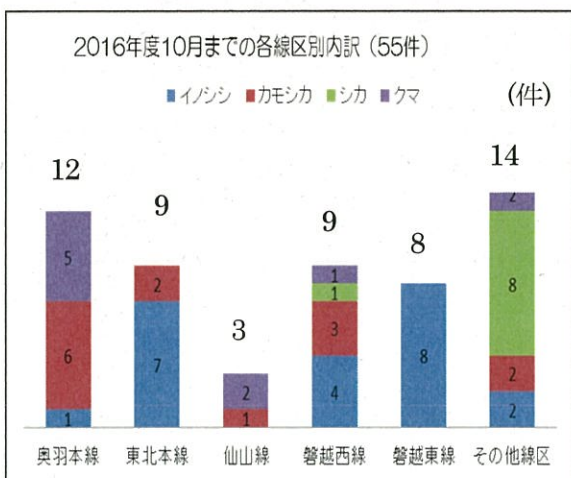
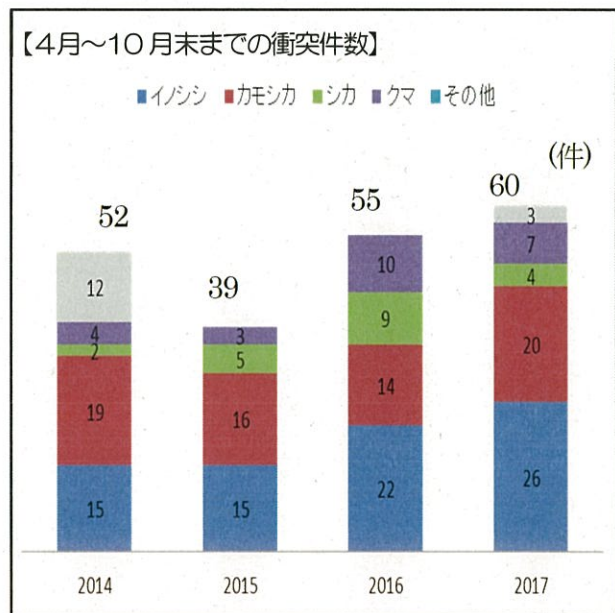
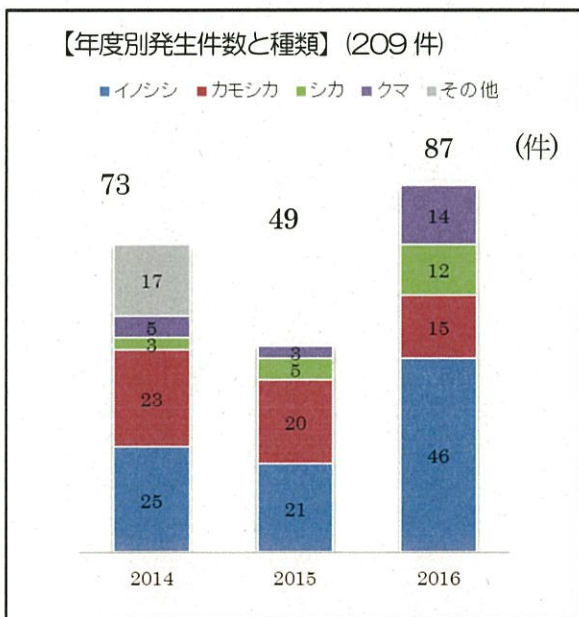


## 動物との衝突による輸送障害に対する取組みについて

仙台支社管内では、動物との衝突による輸送障害の発生件数が増加しています。忌避剤の散布や動物侵入防止柵に加え、試行的に忌避装置を設置し、安定輸送の確保に向け取組みを進めています。

### 1 動物との衝突による輸送障害発生状況について

- ・過去3年間で209件発生しています。
- ・2017年度は10月末現在60件発生し、イノシシとカモシカの衝突件数が全体の76%を占めています。
- ・東北本線・磐越東線ではイノシシ、奥羽本線・仙山線でカモシカやクマが多く発生しています。
- ・衝突した列車は平均30分前後の遅延が発生しています。



## 2 野生動物との衝突防止対策について

忌避剤の散布や動物の侵入防止柵を一部区間に設置し、衝突事故防止に進めています。

### (1) 忌避剤

#### ① 原料について

- ・ライオンの排泄物を原料にしたもの（カモシカ）
- ・強烈な唐辛子エキスを使用したもの（イノシシ）
- ・ヒトデを原料にしたもの（シカ）

#### ② 散布時期について

春から秋にかけて年2回程度行っています。

#### ③ 散布区間の効果

東北本線（東白石～北白川駅間）5件から1件、磐越東線（赤井～夏井駅間）8件から3件と減少し効果が出ています。



散布の様子

### (2) 動物の侵入防止柵

- ・2017年3月に石巻線（浦宿～女川駅間・女川トンネル女川駅方）に設置。
- ・2016年度はシカとの衝突が3件ありましたが、2017年10月時点で衝突は発生していません。



女川トンネル付近の柵設置状況

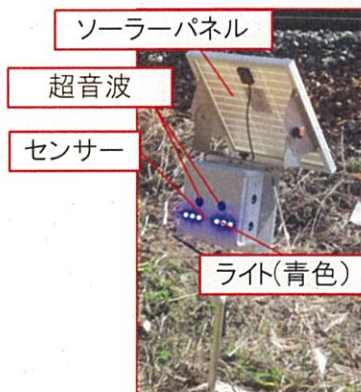


夜間シカ出没の様子

- ・今後つばさの運転線区、奥羽本線（羽前中山～かみのやま温泉駅間）と、2016年度イノシシとの衝突が多かった東北本線（東白石～北白川駅間）の一部区間に柵を設置する予定です。  
※2018年1月頃完成予定。

### (3) 忌避装置の試行

- ・青いライトの照射や超音波を流し動物を近づけないようにする装置。
- ・磐越西線（磐梯熱海～中山宿駅間2カ所）に2017年11月から試行的に設置しています。



セントラル警備保障株式会社製の忌避装置